



【読書】キャラクター「おっほん」

# 札幌市立平岡公園小学校

## 読書活動の取組

### 読書センターとしての機能

4年生・国語

#### 「戦争と平和の本を読む」

4年生の「一つの花」の学習に合わせて、戦争と平和を題材にした絵本や物語の並行読書をしました。寄託図書で『一つの花』を含め、『おはじきの木』『てっぽうをもったキジムナー』など、9タイトルの図書を複数冊用意し、朝の読書や隙間時間を利用して読書を進めました。

カードの裏には、心に残った一文を書く欄を設け、文章に浸りながら、じっくりと読めるようにしました。9冊をビンゴにみたてたことで、もっと読んでみようと思った子もいたようです。

様々なお話を通して、戦争と平和について考えを深めることができました。



### 学習センターとしての機能

2年生・国語

#### 「気に入った『ロボット』を伝えよう」

説明文「ロボット」を読んだ子どもたちは、「お掃除ロボット、うちにあるよ！」「人の助けになるなんてすごい」と、ロボットに夢中です。単元の終わりには、本から見付けた気に入ったロボットをみんなに伝える学習に進みました。

学校図書館や公共図書館から借りた35冊のロボットの本を手に取り、どんなロボットか、どんな時に何をして助けてくれるのかを見付けながら読み、シートにまとめました。

お気に入りのロボットの写真を見せながら紹介すると、「へえ、便利だね」「こんなにかわいいロボットがあるんだね」と、声が上がっていました。たくさん本から情報を選び取り、読み取ったことを伝えた子どもたち。友達の発表から、本の題名を聞いて、自分でも読んでみよう、と、また本に手を伸ばしていました。

### 情報センターとしての機能

3,6年生・学活

#### 「図書館を使いこなそう！」

今年度、図書館内の書架と図書の配置を変えました。そこで、日本十進分類法（NDC）の仕組みを知るとともに、10分類に合わせた本探しに挑戦しました。

普段からよく本を借りに来る子どもたちですが、「本の背に貼ってあるラベルに、そんな意味があったとは知りませんでした」「図書館にはいろんな本があると分かったので、もっと借りたい」など、図書館に興味をもつことができました。

知りたい本を見付けるときにも、借りた本を戻すときにも大事な分類の仕組みです。楽しみながらくりかえし学ぶことで、上手に図書館を使いこなしてほしいと思っています。

読みたい本をさがしてみよう！

国 名称

0-9の番号の表の中から、これから読んでみたい本の番号（表の右欄）に記入し、自分の好きな本を探そう。

| 番号 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 1  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 2  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 3  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 4  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

お気に入りの本を見つけたら、ここに記入しよう。

自分の好きな本をさがそう！